

絆をふかめるまちづくり

稲荷第一地区コミュニティプラン

稲荷第一地区まちづくり会



大串ささらばやし

- ・元禄14年辛巳6月25日稲荷神社へ献納
- ・昭和36年7月1日 大串ささら保存会発足
- ・昭和41年3月7日 茨城県民俗芸能指定
- ・昭和48年11月5日 国文化庁選択民俗芸能指定



【稲荷第一地区の沿革】

明治22年の市制町村制実施により、旧六反田村、栗崎村、東前村、大串村及び島田村の5村が合併し、稲荷村となった。稲荷第一地区は、このうちの東前、大串及び島田の3地区よりなる。

稲荷(村)の由来は、大串にある著名な稲荷神社が元になっていると言われている(常澄村史より)。

稲荷村はその後、昭和30年に下大野村、大場村と合併し、常澄村となり、更に平成4年3月3日に水戸市と合併し、現在に至っている。

プラン策定に当たって

稲荷第一地区まちづくり会は平成11年6月に設立されました。以来、今日まで多くの地域住民の参加の下に、会員相互の親睦と地域社会の発展に向けて邁進してきました。この度、コミュニティ活動の更なる発展に向けてプランを作成することとなりました。

近年、情報化・核家族化が進展し、社会及び住民の趣向も多様・多様化しました。従って、それに対応した地域活動が必要と言われています。しかし、一方、失ってならないのは、社会の根幹をなす、地域の絆、よき伝統、そして郷土愛であります。

このような観点からこのプランを策定しました。

～未来に向けて～

<五つの心でまちづくり>

ふれあう豊かな心

ふれあい、絆を深めるまちづくり

- 稲荷第一ふれあいまつりの開催
- ソフトボール大会
- ソフトバレーボール大会
- 地区市民運動会
- グラウンドゴルフ大会



守りあうあたたかい心

守りあうやさしいまちづくり

- 稲荷一小スクールガード
- 通学路の安全対策
- 子ども 110 番宅の拡充
- 町内防犯パトロール
- 防災対策訓練の実施
- 緊急連絡網の整備
- 災害マップの作成



希望を見つめるつよい心

希望のあふれるまちづくり

- 地域、家庭、学校の連携
- 保育所、幼稚園、小学校への協力
- 地域人材バンクの積極推進
- ホタルの里
- 農業、漁業の活性化
- 休耕田・畑の積極的活用



のこし伝えるやさしい心

地域の想い、伝統文化の継承

- 広報紙の発行（年2回）
- 大串ささらばやし
- 神社祭礼（稲荷、住吉、淡島様）
- 美化運動（各町内会）
- 花壇整備（各町内会）

支えあう大きな心

支えあい助けあうまちづくり

- 敬老会の開催
- 食事の配布（年1回）
- 高齢者、独居人へのやさしい対応
- あいさつ、声かけ運動
- 健康づくりの推進



稲荷第一地区 MAP

東前地区

世帯数	1,270
人口	3,277
男	1,638
女	1,639
(H26.1.1)	

東前コミュニティセンター



病院

常澄郵便局

公園

住吉神社

介護施設

稲荷第一小学校

稲荷第一幼稚園

水戸市立常澄保育所

水戸大洗IC

常澄商工会館

水戸市役所常澄出張所

稲荷第一市民センター

常澄図書館

水戸警察署大串派出所

病院

介護施設

稲荷神社

大串貝塚ふれあい公園

大串地区

世帯数	455
人口	1,565
男	749
女	816
(H26.1.1)	

島田地区

世帯数	147
人口	531
男	264
女	267
(H26.1.1)	

香取神社

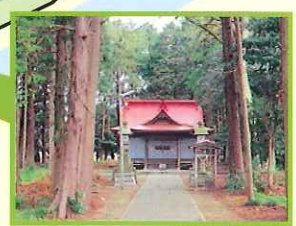
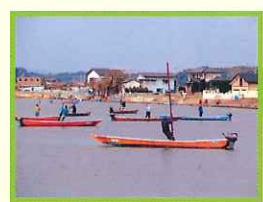
島田集落センター

長福寺

田辺の渡し跡

酒沼川

酒沼川



作成：稲荷第一地区まちづくり会
印刷：岩城印刷株式会社
発行日：平成26年10月1日